

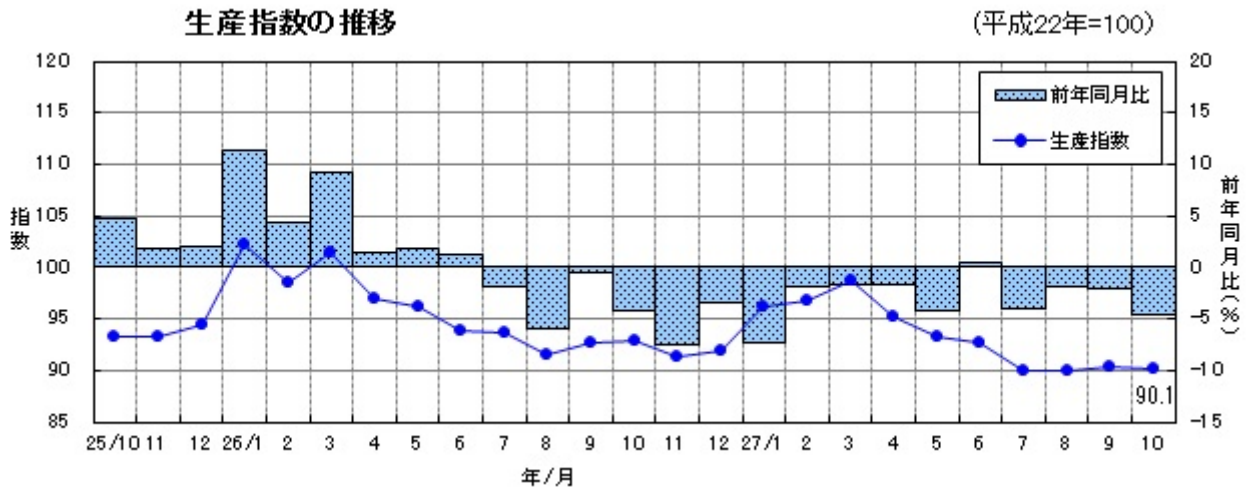
生産の前月比は微減、在庫は高水準で推移 (静岡県鉱工業指数 平成27年10月分速報)

1 生産指数の動き

平成27年10月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**90.1**となり、前月比は**0.2%減**と2か月ぶりに低下した。

また、前年同月比(原指数)は**4.6%減**と4か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、はん用・生産用・業務用機械、電気機械、印刷等が上昇する一方、食料品・たばこ、化学、輸送機械等が低下した。

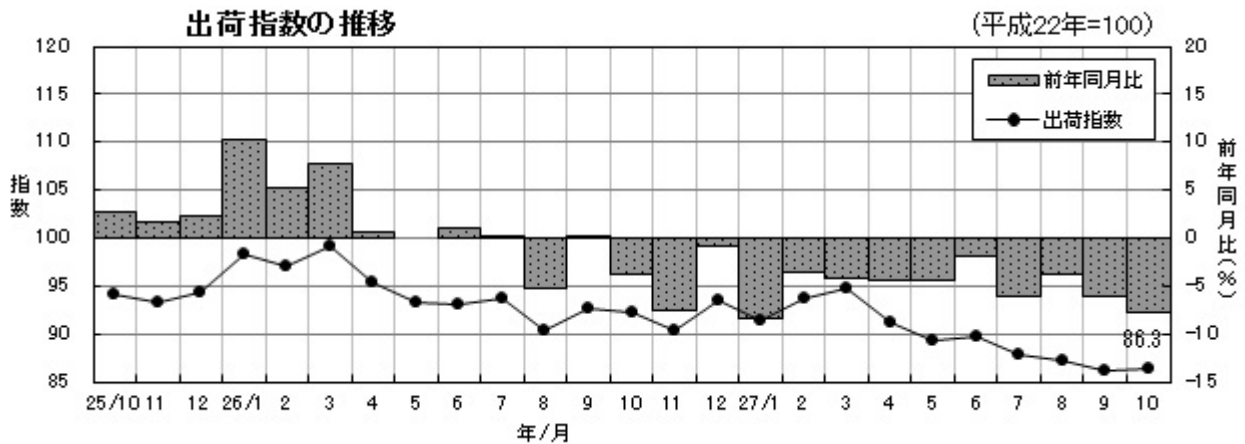


2 出荷指数の動き

平成27年10月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**86.3**となり、前月比は**0.2%増**と4か月ぶりに上昇した。

また、前年同月比(原指数)は**7.7%減**と13か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、化学、ゴム製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械等が低下した。

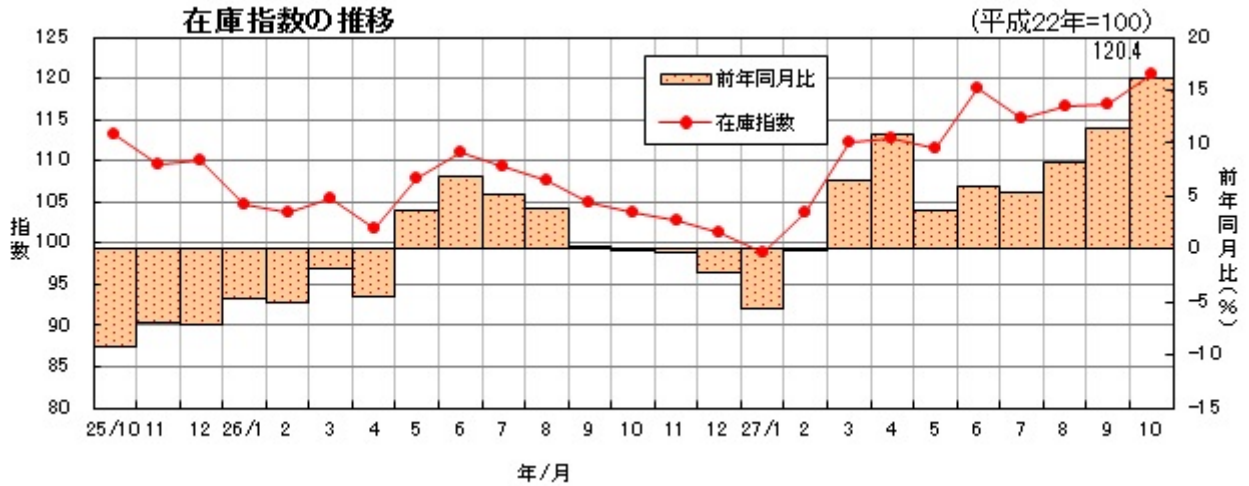


3 在庫指数の動き

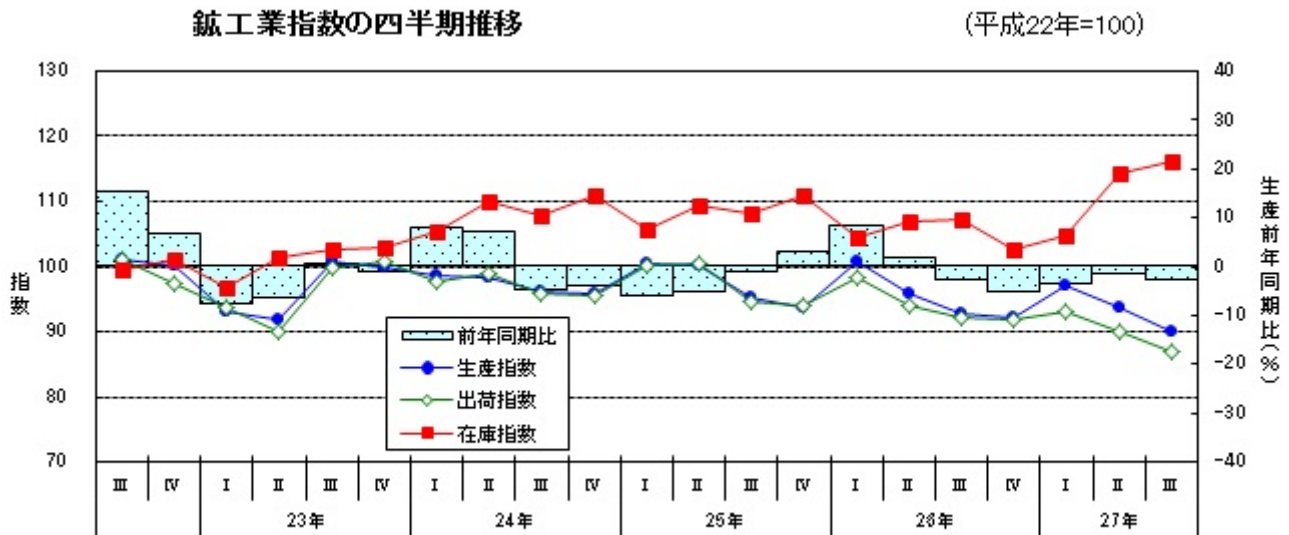
平成 27 年 10 月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **120.4** となり、前月比は **3.1%増**と 3 か月連続して上昇した。

また、前年同月比（原指数）は **16.1%増**と 8 か月連続して前年を上回った。

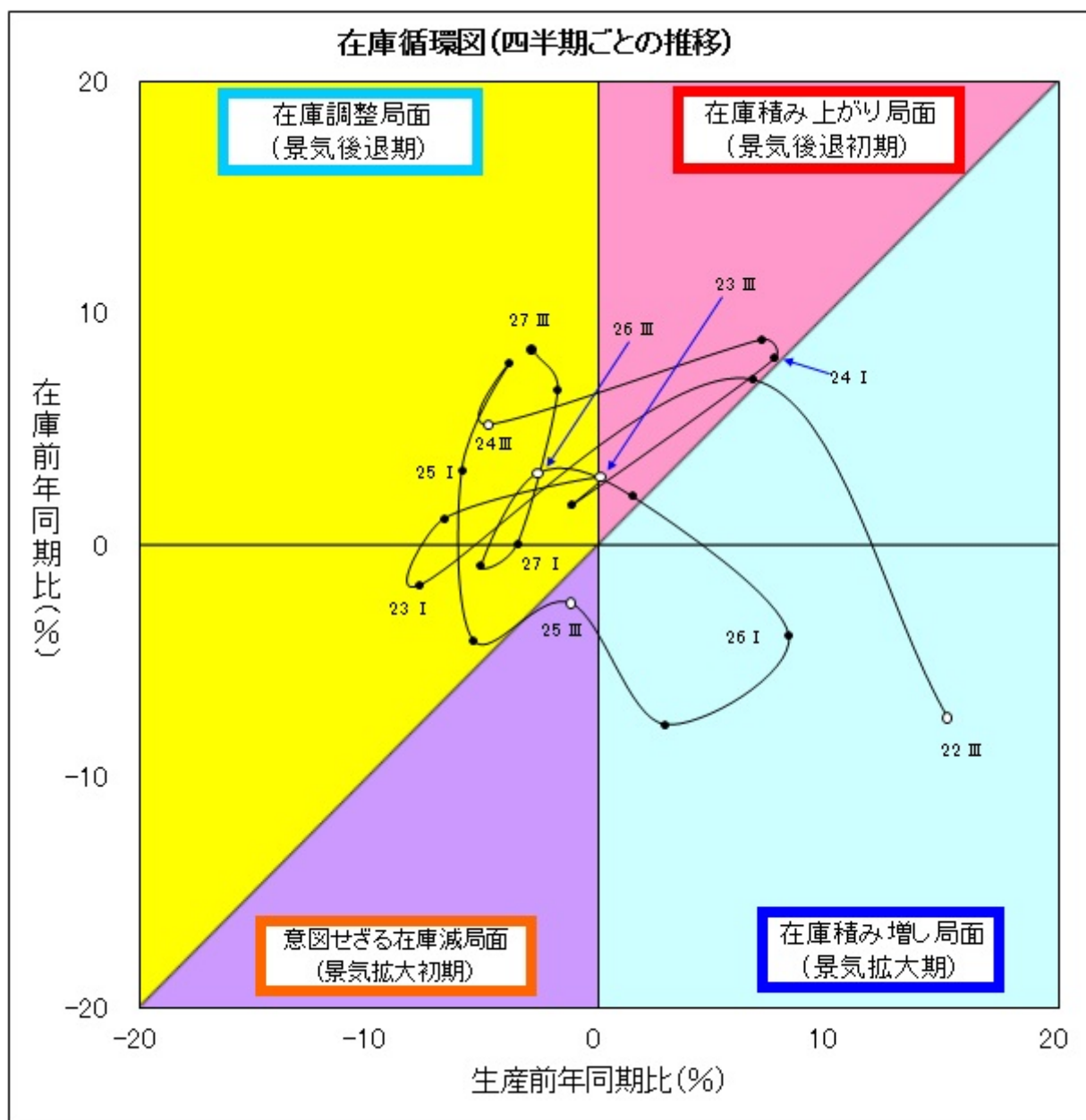
業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、窯業・土石製品、食料品・たばこ等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、非鉄金属、電気機械等が低下した。



<参考> 四半期推移及び在庫循環図



在庫循環図(四半期ごとの推移)



- 在庫積み増し局面 (景気拡大期)**
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- 在庫調整局面 (景気後退期)**
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。